

U-PHONO UFO202

Audiophile USB/Audio Interface with Built-in Phono Preamp
for Digitalizing Your Tapes and Vinyl Records

目次

ありがとう	2
安全にお使いいただくために	3
法的放棄	4
限定保証	4
1. 操作の前に	5
2. システムの必要条件	6
3. 操作の基本と接続	6
4. ソフトウェアのインストール	7
5. 接続例	8
6. 録音の手順	9
7. オーディオの接続	10
8. 技術仕様	10

ありがとう

Behringer の新しい UFO202 U-PHONO インターフェイスをお選び頂きありがとうございます。あなたのビニール盤やテープの時代の偉大なアルバムを、この使いやすいデバイスを使って、すべてデジタルに変換することができます。このデバイスは、オーディオ・ソースのモニタリングとレコーディングの両方を可能にする、ステレオ RCA 入力と出力を備えています。USB 接続は、PC か Mac のコンピューターで動作し、インストールにドライバーを必要とせず、電源は USB ケーブルから供給されます。独立したヘッドフォン出力により、ラウドスピーカーを持っていなくても、いつでも録音したものをプレイバック可能です。また、音楽を能率的に転送したり編集するための、フリーのソフトウェアも同梱されており、設定に手を焼くこともなく、好きな曲のリスニングにより多くの時間を使うことができます。

安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンブといった熱源から離して設置してください。



に設置して下さい。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのもので、備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に

13. 付属品は本機製造元が指定したのもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蠟燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境への配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コード

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

1. 操作の前に

1.1 シッピング

この UFO202 は輸送時の安全のために組み立て工場でご注意深く梱包されています。ボール紙の箱の状態に損傷が見られる場合は、機器をすぐ調べて、物理的な損傷がないかどうか確認してください。

◆ 損傷した機器を弊社に直接送らないでください。すぐに機器を入手した販売店と配達した運送業者に知らせてください。それ以外の場合は、すべての交換 / 修理の要求が無効になる場合があります。

◆ 保管と運送による損傷を防止するため、つねにオリジナルの梱包を使用してください。

◆ 子供から目を離し、機器またはパッケージで遊ばせないでください。

◆ すべてのパッケージ部材は環境的に適切な方法で処分してください。

1.2 最初の操作

機器の周辺には十分な通風を確保してください。加熱によるリスクを避けるため、behringer.com をアンプリファイヤーの上やヒーターの近くに絶対に置かないでください。

電気の供給は USB 接続経由で行われています。外部パワーサプライは必要ありません。必要な安全上の警告を遵守してください。

1.3 オンライン登録

ご購入後は、新しい Behringer 機器をぜひご登録ください。

behringer.com にアクセスして、保証条件をご確認ください。

Behringer 販売代理店がお近くにない場合は、behringer.com の “Support” に記載されている該当地域の Behringer 代理店までお問い合わせください。該当地域が記載されていない場合は、behringer.com の “Support” にある “Online Support” で問題を解決できるかどうか確認してください。または、製品を返品する前に、behringer.com でオンライン保証請求の手続きを取ってください。

購入情報と機器を登録しておくことで、お客様からの修理のご依頼を迅速かつ効率的に処理することができます。

製品の登録にご協力ください!

2. システムの必要条件

◇ behringer.com は PC と Mac に対応していますので、behringer.com を正しく動作させるために、ドライバーをインストールする手続きは必要ありません。

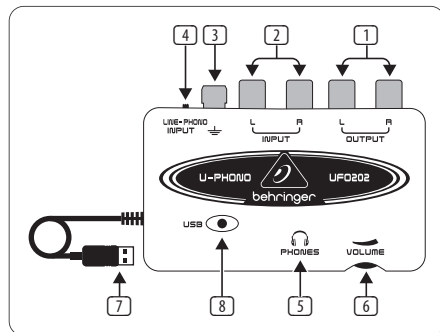
behringer.com を使用するためには、コンピューターが次の最低条件を満たしている必要があります:

PC	Mac
Intel or AMD CPU, 400 MHz or higher	G3, 300 MHz or higher
Minimum 128 MB RAM	Minimum 128 MB RAM
USB 1.1 interface	USB 1.1 interface
Windows XP, 2000	Mac OS 9.0.4 or higher, 10.X or higher

2.1 ハードウェアの接続

behringer.com とコンピューターとの接続には、付属の USB ケーブルを使用してください。USB 接続は behringer.com に電源も供給しています。様々なデバイスや機器を入力と出力に接続することが可能です。

3. 操作の基本と接続



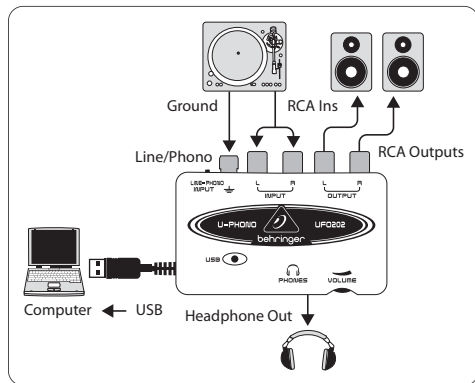
- ① **L と R の RCA 出力** – 左右の RCA 出力に、ペアのモニタースピーカーなど、外部のモニター用機器を接続します。(このステップはオプションです)
- ② **L と R の RCA 入力** – オーディオのソース (レコード・プレイヤー、テープデッキなど) を左右の RCA 入力に接続します。
- ③ **グラウンド接続** – レコード・プレイヤーには、別にグラウンド用ケーブルを備えているものもあります。その場合には、強いノイズとハムを防止するため、そのケーブルをグラウンド・ターミナルに接続します。

4. ソフトウェアのインストール

- ④ **ライン / フォノ スイッチ** – レコード・プレイヤーから転送するときは、上面のスイッチを左の PHONO にします。それ以外のすべてのソースでは、LINE を選択します。
- ◇ **注意: PHONO 入力**は、可動式のマグネットマグネット・カートリッジにのみ対応しています。これらは最も標準的なタイプなので、プレイヤーが可動式のコイル・カートリッジを使っていることがわかっている場合以外は、そのシステムは動作すると考えてください。
- ⑤ **ヘッドフォン出力** – ヘッドフォンを 1/8 インチ・ミニプラグを使って、PHONES 出力に接続します。
 - ⑥ **ヘッドフォン・ボリューム** – 横にあるコントロールでヘッドフォンのボリュームを調節します。
 - ⑦ **USB ケーブル** – コンピューターの使用していない USB 端子に USB ケーブルを接続します。
 - ⑧ **パワー・インジケーター** – USB 接続すると、UFO のパワー・インジケーターが点灯し、コンピューターが自動的に接続を認識します。

- このデバイスは特別な設定やドライバーを必要としません。PC や Mac の使用していない USB ポートに接続するだけです

5. 接続例



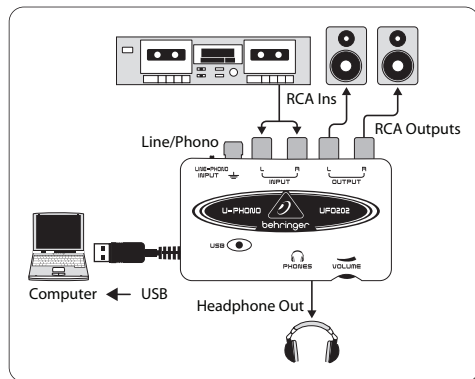
5.1 レコード・プレイヤーの接続

- レコード・プレイヤーからの音楽の転送には、プレイヤーからの低い信号レベルをブーストするため、特別なプリアンプファイのプロセスが必要です。これには、UFO202 の LINE/PHONO スイッチを右に (PHONO を選択) 動かしてください。
- レコード・プレイヤーの出力から、ステレオ RCA ケーブルを UFO202 の RCA 入力に接続します。プレイヤーがグラウンド・ケーブルを備えている場

合は、UFO202 のグラウンド・ターミナルに接続する必要があります。

- モニター用の機器を接続します。スピーカーを RCA 出力に接続したり、ヘッドフォンを PHONES 出力に接続します。
- 付属の USB ケーブルをコンピューターの使用していない USB ポートに接続します。

5.2 テープデッキの接続



- UFO202 の LINE/PHONO スイッチを左に (LINE を選択) 動かしてください。

- テープデッキの出力から、ステレオ RCA ケーブルを UFO202 の RCA 入力に接続します。
- モニター用の機器を接続します。スピーカーを RCA 出力に接続したり、ヘッドフォンを PHONES 出力に接続します。
- 付属の USB ケーブルをコンピューターの使用していない USB ポートに接続します。

6. 録音の手順

- 接続とソフトウェアのインストールが完了したら、オーディオを録音する準備が整いました。オーディオ録音用のアプリケーションの入力が、USB ポートに設定されていることを確認してください。シンプルな録音、カット、ステレオオーディオの書き出しには、Audacity が用意されています。
- テープデッキから録音する場合は、デッキのボリュームが最大になっていることを確認してください。
- 最適なサウンドのクオリティーを得るために、レコーディング用プログラムの入力感度を調節します。過剰な信号は、録音中の歪みの原因となります。:信号が小さすぎるとサウンドが弱く薄くなるので、テスト用のクリップを録音してサウンドのクオリティーを確認します。録音用のソ

フトウェアには、オーディオ・ストリームのレベルを表示するメーターが備わっているはず

- コンピューターで、録音するためのプログラムを RECORD にセットし、直後にテープがレコードを最初から再生を開始します
- 最初の面をすべて終わりまで再生し、音楽が止まったら、録音用プログラムの STOP を押します
- テープもしくはレコードを裏返し、録音作業を続けます
- 両方の面が録音できたら、取り込まれたオーディオの始まりと終わりの余分な時間をカットするために、ファイルを編集することができます。長いトラックをカットして、個々のソングを別のファイルとして保存することもできます。この作業は、使用するプログラムによって若干異なりますので、編集の作業については、ソフトウェアの説明書を参照してください
- 録音されたステレオのオーディオを、behringer.com の RCA 出力を通して再生することができます。もしソフトウェア・アプリケーションに機能が備わっている場合、イコライゼーションやその他のプロセッシングプロセッシングを施すこともできます

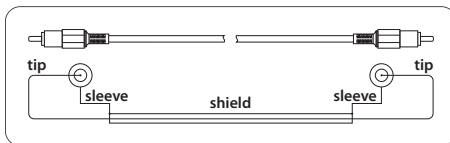
- ホーム・ステレオやカーステレオで使うために、これらのファイルを CD に焼きたい場合は、オーディオを WAV フォーマットで保存してください

7. オーディオの接続

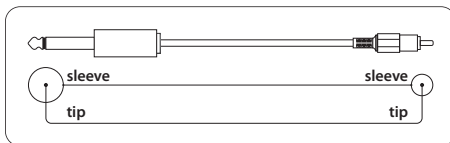
behringer.com をスタジオやライブのセットアップに組み込むには様々な方法がありますが、オーディオの接続は基本的にすべての場合で同じです:

7.1 ワイヤリング

UFO202 と他の機器との接続には、標準の RCA ケーブルを使ってください:



1/4" インチのアダプター・ケーブルを使うこともできます:



7.2 ヘッドフォンの接続

behringer.com にはヘッドフォン端子が装備されています。ここに標準のステレオヘッドフォンを 1/8 インチ TRS コネクタで接続します:



8. 技術仕様

ラインイン

コネクタ	RCA、アンバランス
入力インピーダンス	約 27 kΩ
最大 入力レベル	2 dBV

ラインアウト

コネクタ	RCA、アンバランス
出力インピーダンス	約 400 Ω
最大 出力レベル	2 dBV

電話をかける

ソケット	1/8" TRS ステレオジャック
出力インピーダンス	約 50 Ω
最大 出力レベル	-2 dBu、2 x 3,7 mW @ 100 Ω

USB 1.1

コネクタ	タイプ A
------	-------

デジタル処理

コンバータ	16 ビットコンバーター
サンプルレート	32.0 kHz、44.1 kHz、48.0 kHz

システムデータ

周波数応答	10 Hz~20 kHz、±1 dB @ 44.1 kHz サンプルレート 10 Hz~22 kHz、±1 dB @ 48.0 kHz サンプルレート
THD	0.05% typ. @ -10 dBV、 1 kHz
クロストーク	-77 dB @ 0 dBV、1 kHz
信号対雑音比	A / D 89 dB typ. @ 1 kHz、 A 加重 D / A 96 dB typ. @ 1 kHz、 A 加重

電源

USB 接続	5 V、最大 100 mA
--------	---------------

寸法/重量

寸法 (H x W x D)	約 22 x 88 x 60 mm (0.9 x 3.5 x 2.4")
重量	約 0.10 kg (.2 ポンド)

Behringer は常に最高水準の品質を確保するために細心の注意を払っています。必要となる可能性のある変更は、事前の通知なしに行われず。したがって、技術データおよび機器の外観は、示されている詳細または図とは異なる場合があります。

We Hear You

